

広報 こおり

8

Aug.2024
Vol.656



今年もおいしい桃ができました

〔JAふくしま未来が幼稚園へ桃贈呈〕



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち

順位	自治体	評価項目 (ベスト3)
1	桑折町	1位 [親しみやすさ] [物価・家賃] [行政サービス]
		3位 [静かさ・治安]
2	郡山市	1位 [生活利便性] [賑わい]
		2位 [交通利便性]
		3位 [親しみやすさ]
3	須賀川市	—

町は、大東建託株式会社による「いい部屋ネット」街の住みこちランキング2024(福島県版)で、昨年の第2位から順位を上げ、第1位を獲得しました。このランキングは、8つの評価項目があり、4つの項目でベスト3の評価を得ました。給食費無償化や制

服支給、新しい認定こども園が開園予定であることなど、子育て支援が充実していることや、伊達桑折インターチェンジができ交通利便性が向上したことなどが評価されました。町は、今後も「住み続けたいまち住みたいまち桑折」の維持・向上に努めていきます。

県内第1位に輝く 街の住みこちランキング



▲卸売・仲卸業者など市場関係者らを前に、農家の情熱と巧みな技が生み出す町産桃の質の高さをPR

高品質な町産桃を市場でPR 町長らによるトップセールス

町産桃のブランド化をさらに推進するため、高橋宣博町長や各農協組合長らによるトップセールスが7月4日・5日、いわき市中央卸売市場および石巻青果花き地方卸売市場で行われました。町長らは、出荷先である両市場の卸売・仲卸業者のもとを訪れ、日ごろの御礼とともに、「皇室献上桃」に指定され続けて

いる高品質な町産桃の魅力や6次化商品販売による付加価値創出の取り組みなどをPRし、さらなる連携強化を図りました。また、取材のために市場に訪れていたラジオ石巻FM76・4のスタジオを訪問し番組に生出演。リスナーに向け桑折町の魅力を存分に発信しました。

立派に育った町産桃をお届け JAふくしま未来が幼稚園に贈呈

JAふくしま未来は7月12日、地元で生産された桃を子どもたちに味わってもらおうと、醸芳幼稚園の園児らに町産桃をプレゼントしました。当日は、JAふくしま未来桑折営農センター長の芳賀武志さんが同園

を訪れ、鮮やかなピンクに色づいた「ふくあかり」19箱を園児らに手渡し「今年も甘い桃ができたので、家族みんなで楽しんで」と話しました。園児らは、手作りの桃の飾り物をお礼に贈り、感謝の気持ちを伝えました。



▲ずっしりと桃が詰まった箱を受け取る園児の皆さん

町産桃の魅力を全国にPR カゴメ株式会社が来町



▶同社職員と「あかつき桃」を手にする高橋町長(右)

カゴメ株式会社では、毎年、町を含む県内産桃を使用したジュース「あかつき桃」を販売しています。同社は7月2日、今年の販売開始に先立ち、代表産地である本町を訪れ、町長インタビューを行いました。高

橋町長は、今年の桃の生育状況や町の農家支援の取り組み状況などを説明。インタビューの内容は、同社ホームページで公開し、メールマガジン会員約55万人に配信するなど、町産桃の魅力を全国に発信しました。

子どもたちの明るい未来のために 町青少年育成町民会議大会

青少年が健やかに成長できるように、町や学校、PTA、町内会などで組織する町青少年育成町民会議の大会が7月9日、イコーゼで開かれ、約90人が参加しました。

はじめに、事業報告・計画が協議され、当会の活動内容や目標を確認するとともに、大会宣言を行いました。その後、東北大学応用認知神経科学センター助教の榎浩平さんを講師に迎え、「活力ある青少年の健全育成のために」をテーマに講演会を実施。子育て世帯におけるスマートフォンとの適切な付き合い方などを学び、理解を深めました。



▲幼少期からのメディア視聴が脳に与える影響について、具体的な事例などを交えて話す榎さん

広告

広告

コツが分かって楽しく勉強！ 桑折学習塾スタート



▶教育長の言葉で、受験への気持ちを引き締まる中学3年生

桑折学習塾（中学生対象）の開講式が6月22日、イコゼで行われ、今年度の学習がスタートしました。

3年生は、名城塾（福島市）の講師による「高校進学対策講座」に取り組み、1・2年生は、学習習慣づくりと意欲の向上を目的に、教育委

員会の指導主事、教員OB、福大生や一般のボランティアから勉強を教わります。

「勉強のコツが分かって良かった」と毎年好評の本塾。参加者は随時受付中ですので、気軽に問い合わせください。

園 教育文化課
582-2403



▶認知症への理解を深める参加者の皆さん

認知症をもっと身近に オレンジカフェもんも

認知症について気軽に語り合う「オレンジカフェもんも」が6月27日、役場で行われ、25人が参加しました。認知症に関するドキュメンタリー映像を鑑賞後、カフェタイムでは日ごろの悩みや意見交換を行いました。今年

度は、偶数月に開催予定です。詳細は、広報お知らせ版や町ホームページなどでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

○第2回開催日
8月8日（木）
テーマ「認知症グループホームって？」
ブホームって？」



▶健康福祉課 ☎582-1134
まで問い合わせください

地域で支え合おう 認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座が7月4日、伊達崎公民館で行われ、30人が参加しました。当日は、認知症の症状や認知症の人への対応方法などを町職員・地域包括支援センター職員が説明。「こんな時はどんな声かけをす

る？」と参加者同士で話し合いながら、認知症への理解を深めました。「認知症サポーター」となった皆さんからは「少しでも力になりたい」「若い人達にも知ってほしい内容だった」との感想が寄せられました。

広告

町自慢の食材を活用 「こおりっ子給食」で育む地元愛

町自慢の食材をふんだんに活用した「こおりっ子給食」が7月16日、町内の幼稚園および小中学校に提供されました。

幼少期から給食を通して町産の食材に触れることで、町の「おいしい」味わいを知ってもらい、郷土愛を育んでいくと令和4年



- ご飯（町産コシヒカリ）
- 牛乳（県産）
- ロイヤルピーチポークのバーベキューソースがけ
 - ・豚（しまぎ牧場）
- さっぱりかきたまスープ
 - ・じゃがいも（町産）
 - ・たまねぎ（町産）
 - ・トマト（県産）
 - ・卵（県産）
- きゅうりのサラダ
 - ・きゅうり（町産）
- 一口桃ゼリー（県産桃使用・市販品）
 - ※さっぱりかきたまスープは、釀芳中学校生徒考案メニュー

度から始まった本事業。当日は、釀芳中学校3年2組の教室を高橋町長が訪れ、生徒と一緒に特別な給食を堪能。食材に使用されているロイヤルピーチポークの紹介や味の感想、学校生活などについて話しながら、皆で楽しい給食の時間を過ごしました。

自己ベストを目指して 小学校水泳競技大会



第38回町小学校水泳競技大会が7月19日、屋内温水プール「イコゼ」で開催され、町内全小学校（5・6年生）が一堂に競い合いました。自己ベストを目指す児童らを家族やクラスメイトの応援が後押し。弾ける水しぶきと盛り上がる声援が会場を大いに盛り上げました。

大会結果

各種目の1位は次の通りです（👑は大会新記録）

男子

- 100m自由形……高橋王羽（半田釀芳）1分07秒47👑
- 100m平泳ぎ……鈴木仁太（睦合）2分14秒92
- 5年50m自由形……安彦隆一郎（伊達崎）45秒31
- 6年50m自由形……菅野泰運（釀芳）35秒96
- 5年50m平泳ぎ……江花駿（釀芳）1分05秒87
- 6年50m平泳ぎ……伊藤千晴（釀芳）48秒33
- 5年200mリレー……伊達崎小 3分50秒75
- 6年200mリレー……釀芳小2組 2分48秒15

女子

- 100m自由形……横山しずく（釀芳）1分40秒80
- 100m平泳ぎ……佐藤梨衣（半田釀芳）2分09秒20
- 5年50m自由形……太田ここみ（釀芳）50秒05
- 6年50m自由形……佐藤椿季（睦合）42秒41
- 5年50m平泳ぎ……野地碧（睦合）1分14秒76
- 6年50m平泳ぎ……佐藤瑞音（半田釀芳）54秒13
- 5年200mリレー……半田釀芳小 3分54秒33
- 6年200mリレー……釀芳小1組 3分30秒68

立 第74回「社会を明るくする運動」街頭啓発 立ち直りを支える地域のチカラ

7月の「社会を明るくする運動」強化月間・再犯防止啓発月間に合わせて、社会を明るくする運動推進委員会および協力団体による街頭啓発活動が7月12日、桑折駅をはじめ、醸芳中学校やブイチェーン桑折店、いちい桑折店で行いました。

当日は、のぼり旗を掲げながら通勤・通学者や買い物客に啓発用ティッシュを配布し、犯罪や非行の防止、立ち直りを支える地域社会を皆で築くための呼びかけを行いました。醸芳中学校の生徒も活動に参加するなど、地域全体で社会を明るくする運動を推進しました。



▲桑折駅では高橋町長も参加し、朝の通勤・通学者へ啓発を行いました

花 道路環境美化活動 で道行く人たちに笑顔を

毎年、町内各地を彩る花植え活動。今年は6団体が参加し、5月31日から6月15日にかけてマリーゴールドやなでしこなどを植え沿道を色鮮やかにしました。参加者らは「町中が花でいっぱいになり、ドライバーや歩行者の癒しになればうれしい」と笑顔で花を見つめながら話していました。



上代環境部会



下郡鶴亀会



北沢町内会



日赤奉仕団



創生婦人会



荒屋敷花の会

広 告

働 中学生職場体験 く大変さ、やりがいを実感

醸芳中学校2年生の職場体験学習が7月9日から11日の3日間にわたり、町内の各事業所などで行われました。

醸芳幼稚園では、10人の生徒が各クラスに分かれて、担当教諭のもとで教育現場を体験。歌を歌ったり、ダンスをしたり、保育室の掃除をしたりするなど、園児らと触れ合いました。元気いっぱいの園児らを前に、自然と緊張も解けていった様子の生徒の皆さん。「子どもたちからたくさんの元気をもらった」「大変だったけれど、やりがいを感じた」などと話しました。



▲元気いっぱいの園児らと充実した時間を過ごす担当生徒

全 激励金贈呈 全国大会での活躍に期待

JFA 第23回全日本O-50サッカー大会への出場が決まった緑上智貴さんと田中光常さんへの激励金贈呈式が6月27日、役場で行われました。

当日は、佐藤浩哉教育長が激励金を贈呈し「町民が福島県の代表に選出されたことは、大変名誉なこと。持てる力を存分に出し切り、さらなる活躍を期待する」と激励しました。

両名は、福島市のあづまフットボールクラブに所属し、6月29日に栃木県で開かれた同大会に出場しました。



▲佐藤教育長（左）より激励金を受け取る緑上さん（中央）と田中さん（右）

数 桑折町ホタル祭り 百匹のホタルが夜空を乱舞

桑折町営保存会による「桑折町ホタルまつり」が6月21日から23日の3日間にわたり、産ヶ沢川ホタル自然公園で開かれ、約2,000人が訪れました。21日のオープニングセレモニーでは、同保存会の吉田会長が「日ごろから環境整備に協力いただいている皆さんに感謝。今年は暖かい日が続く、すでに多くのホタルが飛んでいる。幻想的な風景を楽しんでほしい」とあいさつ。その後、地元のギターデュオ「花詩果」による演奏が行われました。産ヶ沢川のホタルは、例年6月中旬ごろから7月上旬ごろまで楽しめます。



▲オープニングセレモニーでテープカットを行う参加者の皆さん

半 町消防団ポンプ中継送水訓練 田山自然公園で

町消防団主催のポンプ中継送水訓練が7月7日、半田山自然公園で行われました。伊達地方消防組合中央消防署西分署の遠藤分署長をはじめ職員5人を講師に迎え、団員約130人が参加しました。

訓練では、半田沼からの取水を行い、高低差による水圧低下や中継時の圧力調整、ダイレクトバルブの使用方法などを確認。その後、分団ごとに分かれ、半田沼から駐車場までを約20本のホースでポンプ・ポンプ車の中継し、送水・放水しました。団員たちは、山火事などに備えるため、消火の基本技術の確認や更なる技術の向上に努めました。



▲一つ一つの動作を確認しながら半田沼の取水作業を行う団員の皆さん

紙類の分別

もやせるごみとして捨ててしまいがちな紙類。正しく分別し紙資源回収日に出すことで、貴重な資源として再利用され、ごみ減量化につながります。町では今年4月から、紙資源回収を強化していますので、紙類の分別内容を改めて確認し、紙類ごみの減量化を図りましょう。

新聞や段ボールだけじゃない?! お菓子の箱や雑紙などもリサイクル

紙類の分別内容は下図のとおりです。新聞・雑誌や段ボール、牛乳パックのほかに、お菓子の箱などの紙製容器包装や雑紙なども紙資源回収の対象です。



紙マークが目印「紙製容器包装」

お菓子の箱やティッシュ箱などで、「紙製容器包装マーク」が付いているものが対象です。ごみ箱に捨てる前に、一度確認してみましょう。

紙袋に入れて出しても OK

紙製容器包装など、大きさの違う紙類まとめる場合は、紙袋に入れて出すことも可能です。

※紙袋の持ち手を結び、口を閉じてください(粘着テープ使用不可)。

紙資源として出せない紙 ▶ もやせるごみに出す ▶

- ・ろう引き紙(防水加工された紙など)
- ・ラミネート加工紙
- ・印画紙(写真など)
- ・感熱紙(レシートなど)
- ・複写紙(宅配伝票、領収書など)
- ・汚れた紙(油污れなど)
- ・臭いが着いた紙

ごみ減量化に向けた取り組み

資源回収報奨金

町内会や子供会など各種団体では、自主的に資源回収を行っています。町では、資源回収に取り組んだ団体に対し、1kgあたり5円の報奨金を支給しています。令和5年度は、33団体で回収総量約38.2tに及びました。



ごみの出し方教室

町では、ごみの出し方教室として、各町内会会合や各種サロン活動の場へ職員を派遣しています。ごみの出し方のポイントやごみ減量化のアドバイスなど、知りたいテーマに合わせて役立つ情報をお伝えします。



生活環境課 環境係 ☎582-2123

正しい分別で減らせるごみ

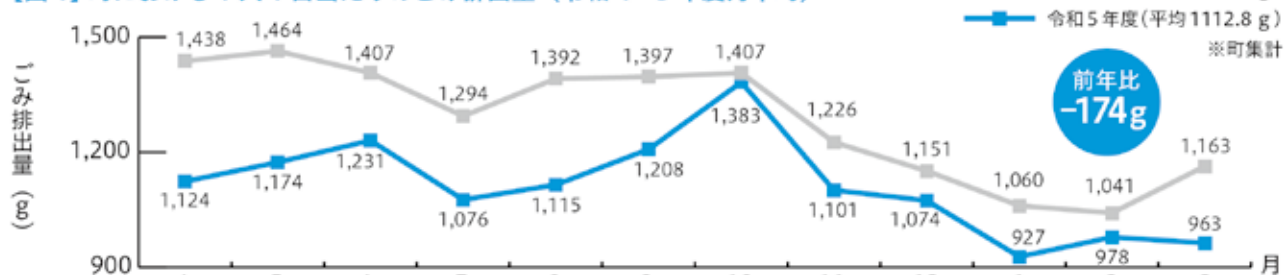
ごみ減量化のカギは 紙・布 類のリサイクル

町で排出される「もやせるごみ」のうち、約4割を占める紙・布類。もやせるごみとして捨ててしまいがちですが、再利用の原材料となる貴重な資源の一つです。紙・布類のリサイクルを推進し、さらなるごみ減量化を目指しましょう。

みなさんの力で減り始めているごみ排出量

今年3月に環境省が発表した令和4年度の「一人一日当たりのごみ排出量」において、福島県平均は1、021グラムで全国ワースト1位という結果でした。その中で、桑折町は1、291グラムと、全国でも多いことが分かります。しかし、町民のみなさんのごみ減量化への取り組みの結果、ごみ排出量は少しずつ減り始めています。町における令和4・5年度における一人一日当たりのごみ排出量の比較(図1)では、前年比平均174グラム減らすことができました。私たち一人一人の小さな気づきや行動から、ごみ排出量は確実に減らせます。ごみ減量化のポイントを再確認し、クリーンな町を目指して引き続きご協力をお願いします。

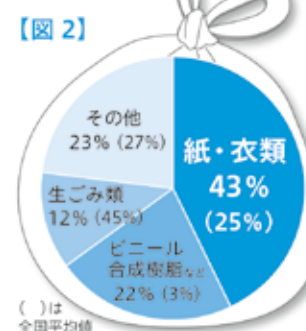
【図1】町における1人1日当たりのごみ排出量(令和4・5年度月平均)



もやせるごみとして捨ててしまいがちな紙・布類は分別し資源として処分することで再利用の原材料に生まれ変わります。使い終わった紙・布類の分別を心がけ、さらなるごみ減量化を目指しましょう。

もやせるごみのうち約4割を占める紙・布類

町から排出される「もやせるごみ」のうち、約4割が紙・布類(図2)です。全国平均と比較しても、多くの紙・布類がごみとして捨てられている状況です。



布類(衣類)の再利用

もやせるごみにおける布類とは、主に洋服などの衣類です。汚れや破れなどが無い衣類は、資源として再利用しましょう。

- リサイクルショップやフリーマーケットアプリへ出品
- 町が行う古着類の特別回収へ持ち込む(春・秋2回)





桑折町の「特定健診」「がん検診」を受けてみよう！

STEP 01 受診録（受診カード）が届く

7月～8月上旬に郵送で届きます。
届かない人は、健康福祉課（☎582-1133）へ。

STEP 02 健診の予約

集団検診

完全予約制

■検診内容

特定健康診査、後期高齢者健康診査、結核検診、肺がん検診、胃がん検診（バリウム）、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診、骨粗鬆症検診、乳がん検診、子宮がん検診、歯科健康診査

■検診期間

9月24日～10月8日
（10/5以外の土日を除く）
10月11日（金）は、
レディース検診（子宮がん・乳がん）

■予約期間

9月2日～13日

■予約方法

☎050-3659-6178（9:00～17:00）
WEB（24時間対応）



WEB予約は、事前に問診の
入力も行えるので、健診当
日の流れがスムーズに！

施設検診

■検診内容

胃がん検診（胃カメラ）、乳がん検診、子宮がん検診

■検診期間

胃がん検診：7月～11月
乳がん検診・子宮がん検診：8月～1月

■予約方法

指定医療機関に、
直接電話予約

希望する医療機関がある場
合は、早めに予約しよう！

STEP 03 健診を受診する

受診録（カード）、自己負担金、健康保険証など
を持って「予約時間」に会場へ！

STEP 04 健診結果を確認する

- 1か月程度で健診結果が届きます。
- 健診結果がよく分からない場合は、健康福祉課（☎582-1133）で確認しよう。

STEP 05 精密検査等の受診・生活習慣の見直し

- がん検診で「精密検査」の結果の場合は、必ず医療機関を受診しよう
- 特定健診で異常値がある場合は、生活習慣（食事・運動・喫煙・飲酒）の見直しを考えよう！
- 保健師・管理栄養士による生活習慣の見直しのアドバイスをしています。健康福祉課へご相談ください。

40～69歳女性限定乳がん検診

商業施設における休日検診

イオン福島店

10月6日、11月4日、1月26日

ヨークベニマル伊達店

11月10日、1月19日

ヨークベニマル福島西店

10月19日、11月30日、12月15日

メガステージ二本松

10月27日、1月18日



検診予約は、右記二次元コード
より9月2日（月）9:00から
可能です。

特定健診

メタボリックシンドロームや
生活習慣病のリスクをチェックします。

対象 40歳～74歳までの人

- 心筋梗塞・脳卒中などの病気の早期発見につながります。
- 異常が早い段階で見つければ、生活習慣を見直すことで改善でき、治療にかかる負担が軽く済みます。
- 保健師・管理栄養士による生活習慣を見直すサポートを受けることができます。

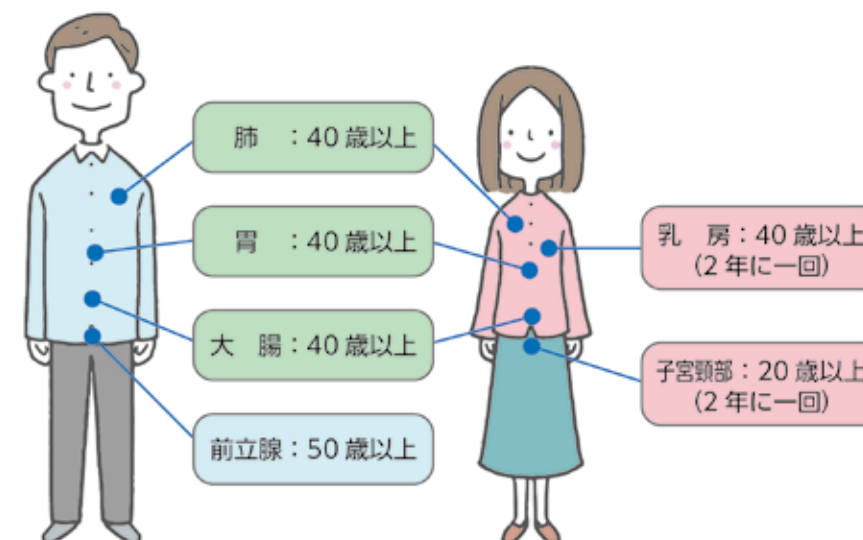
特定健診には、
いろいろな
メリットが
あります！



がん健診

がんの疑いをチェックします。
定期的な受診が大切です。

対象 次の6つの部位で自覚症状のない人



- 早期発見できれば、がんによる死亡リスクを減少させることができます。
- 「要精密検査」という結果が出た場合は、必ず精密検査を受けてください。

広告

広告

特定健診・がん検診へGO

チャンスは年に1度

食事や運動、喫煙、飲酒などの生活習慣が関
わる「生活習慣病」や日本人の2人に1人が生
涯でかかるとされている「がん」は、早期発見・
早期治療をすることで治せる可能性が高くなり
ます。「忙しいから」「採血や検査は苦手だから」

などと先延ばしせず、必ず健（検）診を受けま
しょう。

※町の検診を受診した際に、令和4年度は4
人、令和5年度は5人にがんが見つかり、
治療に結びついています。

管理栄養士のおすすめレシピ ほうれん草の蒸しパン

塩分
0.3g

■材料（約8個分）

ほうれん草……………100 g
卵……………1個
レモン汁……………少々
砂糖……………大さじ3
サラダ油……………大さじ1
牛乳……………大さじ4
レーズン……………大さじ4
ホットケーキミックス…200 g
スキムミルク……………大さじ2

■作り方

- ①ほうれん草は根元を切り落として2～3cm幅に切り、卵・レモン汁と一緒にミキサーにかける。
- ②①をボウルに入れて、砂糖・サラダ油・牛乳・ホットケーキミックス・スキムミルク・レーズンを加えてサックリとまぜ合わせる。
- ③アルミカップに流し入れ、湯気の上で蒸し器で15分間蒸す（フライパンでパンケーキ風に焼いても◎）。

【1個分の栄養価】 エネルギー 150kcal/たんぱく質 3.7 g / 脂質 3.4 g / カルシウム 61mg / 鉄 0.5mg / 塩分 0.3 g

ここが
ポイント!

野菜が苦手なお子さんにも人気のメニューです。暑い夏でも、3食しっかりと摂って元気に過ごしましょう。食欲があまりない場合には、栄養価の高い間食を取り入れると良いでしょう。

健康研修会

健康ボランティア組織ヘルスアップチームと食生活改善推進員の研修会が7月1日、やすらぎ園で行われ、一般町民含む51人が参加しました。県立医科大学循環器内科学講座の八巻尚洋准教授より「目指そう健康寿命！～急性心筋梗塞と生活習慣～」について講話を聞きました。急性心筋梗塞の発症原因には、糖尿病や脂質異常症、高血圧などがあることを学び、日ごろから生活習慣病をコントロールして予防する大切さなどを学びました。



男性のための料理教室

生活習慣病予防を目的とした「男性のための健康料理教室」が6月27日、やすらぎ園で行われました。参加者は、食生活改善推進員の協力のもと、野菜をたっぷり入れた夏野菜カレーと酢の物、ミルクゼリーの三品を完成させました。

また、手のひらを機械に乗せるだけで野菜摂取量が測れるベジチェックにより、自分の体の状態を把握するなど、栄養バランスや減塩についても楽しく学びました。



広 告

お子さんにとって良い影響を与えるという絵本の読み聞かせ。文部科学省の調査では、読み聞かせをして育った子は、していない子に比べ学力が高かったという分析結果が出されています。

読み聞かせが子どもに与える好影響 ……………

- 大脳辺縁系（心の脳）が活発になる
- 創造力が高まる（興味・想像力・疑似体験ができる）
- 言語能力が高まる（語彙数が増える。5歳までに日常会話の7割覚える）
- 人間関係が豊かになる（思いやり・やさしさ・素直・落ち着きが出る）

親子の絆が深まる ……………

読み聞かせの最大のポイントは、親子が触れ合うことでオキシトシンという愛情伝達物質が分泌されることです。これは、幸福度や安心を感じる幸せホルモンとも言われているものです。

絵本は、親子の温かな関係と子どもの豊かな心を育みます。親子で一緒に絵本を楽しむ時間をつくってみませんか。

NEWS

考える力を育み 親子の絆を深める 絵本の読み聞かせ

子育てアドバイス



Information

むし歯のない子

3歳6か月児健診で、むし歯のなかったお子さんを紹介します。



さとう つきな
佐藤 月音ちゃん



たちかわ るい
立川 琉生くん



いなむら かい
稲村 佳くん



えんどう ほと
遠藤 優仁くん



おかざき りおん
岡崎 凛穂ちゃん



えんどう あん
遠藤 杏南ちゃん



こむろ りお
小室 里緒ちゃん



いしど さく
矢戸 朔くん



あざわ ゆう
穴澤 侑樹くん



きくち あおい
國分 蒼叶くん



おかざき しやうや
岡崎 柊弥くん



うちや はる
内谷 春稀くん



か ぎ みく
加賀 未来莉ちゃん



まさき ゆき
正木 結葵ちゃん



たかはし せな
高橋 聖奏ちゃん

図書だより

遊学館「よもへよ」 ☎582-5388

今月のおすすめ

浪江町の歴史を知ろう



一般書

■浪江町赤宇木の記録
百年後の子孫(こども)たちへ
赤宇木記録誌編集委員会:編・出版

福島県浪江町の帰還困難地域である、赤宇木地区のすべてを収録した「記録誌」が、今年の3月に完成しました。10年もの長い年月をかけて、住民への聞き取りや古い資料をこつこつと集めることで、古代から震災後に至るまでの膨大な資料を、100年後の未来へ託すため、まとめ上げた作品。

多くの人に見てもらいたいと、遊学館よもへよへ、2冊寄贈していただきました。1冊は保存用に、もう1冊は貸出用となっています。桑折町には原発事故後、浪江町から避難され、現在も住み続けている方がいらっしゃいます。興味のある人はぜひご覧ください。



夏休みの課題図書、取りそろえています。
インターネット予約をご利用ください。

涼しい図書室で 快適に学習しませんか

暑さ対策として、涼しい図書室で本を読んで過ごすのもひとつの選択肢。遊学館よもへよでは、この時期、夏におすすめの本や宿題に役立つ本も取りそろえています。手続き不要で、自由に利用できる学習スペースもありますので、冷房の効いた図書室で、快適にお過ごしください。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

過去最多のチーム数で大熱戦 館長杯ポッチャ大会

第8回目を迎えた「館長杯ポッチャ大会」が6月19日、イコーゼで行われ、初めて参加する人も含めて、過去最多となる36人が熱戦を繰り広げました。

12チームに分かれて行われた試合は、終始和やかで楽しい雰囲気が進みました。ポッチャは、白い目標球に向かってボールを投げたり転がしたりして近さを競い合うスポーツ。試合中には、「ナイスショット!」「惜しい!」などの声もあがり、初めての人でも楽しめる大会となりました。最後に、伊藤好幸館長から上位3チームと健闘した1チームに景品が贈られました。

今回から「こおり健康ポイント」の対象となり、参加する楽しさが増えたという声も。冷房の効いた場所での運動に心も体もほぐれ、多くの笑顔はじける大会となりました。



マルベリーこおり 尾瀬アヤマメ平を満喫



尾瀬アヤマメ平ハイキング(中央公民館共催)が7月6日から7日の2日間にかけて行われ、12人が参加しました。

すっきりしない梅雨空が続いていましたが、参加者の皆さんのパワーのおかげで天候が回復。アヤマメ平と尾瀬ヶ原で、多くの花々や生き物を観察したり、写真を撮ったり、天上の楽園と称された尾瀬の大自然を満喫しました。

■問い合わせ
事務局 ☎582-3129

歴史だより

図教育文化課 ☎582-2403

ふるさと歴史講座第1回 五代が日本一にした、半田銀山の歴史



全3回の「ふるさと歴史講座」のうち、第1回目が7月6日、桑折公民館で開かれました。町教育委員会学芸員が講師を務め、22人が参加。五代友厚が再興してから今年で150年を迎える「半田銀山」について、特に「五代が日本一の銀山にした歴史」を学びました。

参加者からは「五代友厚が半田銀山に来たことを、初めて知った」「今まで半田銀山が生み出した富は、みんな大阪に行ってしまったと思っていたが、地域が非常に潤っていたことが分かった」などの感想が寄せられました。今年11月10日に開催予定の「半田銀山シンポジウム」に向けて、気運が高まりつつあります。



万一に備えて マイ避難を考える

成人講座「マイ避難推進講習会」が6月2日、イコーゼで行われ、20人が参加しました。

マイ避難とは、日ごろから一人一人が自分に合った適切な避難行動について考え備えること。県のマイ避難推進員を講師に迎え、災害時の正しい避難行動について学びました。参加者は、いざという時に慌てずに避難できるように、自宅周辺のハザードマップを確認。万一の際、それぞれがとるべき行動について考え、「マイ避難シート」を作りました。



生態を学ぶ メダカ飼育教室

成人講座「メダカ飼育教室」が6月9日、イコーゼで行われ、8組11人が参加しました。

熱帯魚専門店「ペンギン村」(福島市)の加藤和倫店長が講師を務め、参加者はオスとメスの見分け方やエサの与え方、水の換え方などの基本的な飼育方法を学びました。また、会場にはメダカの卵と稚魚、特徴的なメダカも展示されました。加藤さんは「大切に育ててくださいね」と呼びかけ、メダカのペアと飼育セットを手渡しました。



作る過程楽しむ ペーパークラフト

キッズスクール「ペーパークラフト」が6月23日、イコーゼで行われました。町のゆるキャラ「ホタビー」と福島県の鳥「キビタキ」の製作に挑戦。好きな方を選んで、まずは型紙を切り抜きます。細かな箇所もあり、子どもたちは少し苦戦気味。真剣な表情で丁寧に折り目を入れたり、爪楊枝でボンドを付けたりしながら、出来上がる工程を楽しみました。無事に完成すると、「かわいい」「手はどの向きにしようかな」などと、作品に愛着が湧いている様子でした。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | SDGs インフォメーション

図 総合政策課
☎ 582-2115

考えよう！ワーク・ライフ・バランスと男女共同参画

ワーク・ライフ・バランスとは

仕事と生活の調和を意味し、一人一人がやりがいや充実感を持って働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活でも、子育て期や中高年期など人生の各ライフステージに応じて、多様な生き方を選択・実現できることを目指しています。

男女がともにワーク・ライフ・バランスのとれた生活を送るためには、職業生活における女性の活躍が求められるのと同様に、アンペイドワークにおける男性の活躍が必要です。

見過ごされがちなアンペイドワーク

無償の労働と訳され、炊事や掃除、洗濯、育児、介護など家庭生活を支える家事労働や、家庭外でのボランティア活動など報酬を伴わない労働のことを意味します。

家庭

「家事＝家族全員の役割」という意識を持つ！

- ・性別役割分担の撤廃
- ・個性や自主性を尊重
- ・育児や介護などの問題は専門機関に相談 など

令和4年度 町民意識調査

令和4年度に実施した「男女共同参画に関する町民意識調査」では、平成24年度調査結果と比べて「家庭生活または地域活動と仕事は同じように両立させる」が、男女ともに10ポイント以上増加し、男性の望ましい生き方では、「家庭生活または地域活動にも携わるが、あくまでも仕事を優先させる」が10ポイント以上減少しました。この結果から、10年前と比べると、男性も家庭生活または地域活動に携わることが望ましいという意識が高まっていることが分かります。

町では、「第3次男女共同参画プラン（令和5年度改定）」のもと、男女共同参画社会、ワーク・ライフ・バランスの推進・実現に向け取り組んでいます。皆さんも、家庭や職場で一緒に考えてみましょう。

職場

個性と能力を十分に発揮できる環境づくりを！

- ・採用、昇進、賃金の男女格差是正
- ・固定的な性別役割分担の意識をなくす など

町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和6年4月

1,127g 前月比-103g

福島県平均（令和4年度）1,021g

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



広告

わたしの夢

Dreams come true.

管理栄養士として飲食店を出店

松原 愛桜 さん（醸芳中3年生）



AIRA
MATSUBARA

一番好きな料理は、肉がぎゅっしりとした父のハンバーグと貝だくさんの母の豚汁です！

私の夢は、管理栄養士の資格を取得し、栄養面に配慮した料理を提供する飲食店を開くことです。小学校高学年ごろから、母の料理を手伝うようになり、自分でレシピを調べて作ったり、もっとおいしくするためにアレンジを効かせたりするうちに、料理が好きになりました。将来を考える中で、管理栄養士という職業を知り、テーマパークのホテルなどでメニューを考案する仕事に就いた後、その経験を活かして、おいしく健康的な料理が食べられるお店を町内に開きたいと思うようになりました。いつも家族みんなが満足する料理を作ってくれる両親の姿を胸に、自分も誰もが「おいしい！」と喜んでくれる料理を提供できる人を目指して、今後も料理の腕を磨き続けます。

こおりスマイル You have a good smile.



岡崎
悠更
くん

元気に大きく育ってね！
ママより♡



三浦
希心
ちゃん

元気いっぱい育ってね！
ママより♡

町民の皆さんの笑顔の写真を募集します。年齢は問わず、赤ちゃんから学生さん、大人の方まで大歓迎！ ①最近撮影した写真 ②氏名（ふりがな）・性別 ③メッセージ（20字程度）を記入して応募してください。【応募先】総合政策課 ☐ seisaku@town.koori.fukushima.jp

二次元コードから簡単にメール送信できます▶



まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

図税務住民課 住民国保係 ☎ 582-2114

日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ◎休日当番医 ◆母子手帳交付・すくすくの日 (☎582-6045)へ事前にご連絡ください。 【子育て支援センター】:イコーゼ 10:00～11:30 ♥ベビールーム(1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者) ★キッズひろば(1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者)			7 ★ ・広報8月号発行 ・お知らせ版発行 ・離乳食教室	8 ♥ オレンジカフェ もんも(第2回)	9 ★◆	10
11 山の日 ◎ミツバチのたまごの クリニック ☎572-5328	12 振替休日 ◎村上医院 ☎585-2152	13 健康チェック & 相談日	14	15	16 ★◆	17
18 ◎神岡クリニック ☎586-1318	19 ♥	20 蔵王で自然体験	21 ★ ・お知らせ版発行 ・おはなし会	22 小中学校2学期 始業式	23 ◆	24 桑折学習塾(中学生)
25 ◎ながえクリニック ☎575-1118	26 ♥ 幼稚園2学期始業式	27 ・大人の社会科見学 (ヤクルト工場見学) ・10・11月健診 (R5年8・9月生)	28 ★	29 ♥	30 ★◆ お札の秘密発見 ～もっと知りたい お金のおれこれ～	31 桑折学習塾 (中学生・半田小)
9/1 ◎おの整形外科クリニック ☎527-1055	2 ♥ 名物バスガイドさ んが紹介・秋のお すすめ旅	3	4 ★	5 ♥ 4・7カ月健診 (R6年4・1月生)	6 ★◆	7

【編集後記】

▶本格的に夏を迎えています、子どもたちを外で遊ばせるのをためらうほど連日蒸し暑い日が続いています。今から20年前、私が小学生だった平成16年8月の福島の気温を調べてみると、平均24.7℃、最高35.8℃で、35℃を超えた日数は3日。昨年8月は、平均27.6℃、最高38.6℃で、35℃を超えた日数はなんと20日でした。スイッチを押すとガチャッと回る青い羽根の扇風機だけでしのぐことができた当時の夏休みが恋しいです(大越)

◆人口(前月比)7月1日付

人口	計	11,002人	(-10)
※住民基本台帳 /外国人含む	男	5,373人	(-8)
	女	5,629人	(-2)
世帯数		4,664世帯	(+1)
転入など	30人	出生	4人
転出	28人	死亡	16人

◆今月の納税

- ・町県民税(普通徴収2期)
- ・国民健康保険税(普通徴収2期)
- ・介護保険料(普通徴収2期)
- ・後期高齢者医療保険料
(普通徴収1期)
- ・個人事業税(1期)

期限 9月2日頃

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード
交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日下午5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。